

平成30年度 平野区予算の概要

人と人がつながり支えあうまち
すべての人の笑顔が輝くまちひらのの実現をめざして

区長自由経費

5億2,506万円(平成29年度 5億5,369万円)

→区の独自予算。区に財源配分され、区で執行する経費〔主な事業〕子育て支援事業、防災・防犯事業 など
※固定経費(住民情報業務民間委託経費、嘱託職員雇用経費、附設会館管理運営費、庁舎設備維持経費、一般事務費)の2億8,767万円を含む

区CM(シティ・マネージャー)自由経費

9億7,771万円(平成29年度 9億1,012万円)

→局に財源配分されるが、地域事情や特性に応じた施策を実施するため区CMとしての区長が調整を行う経費〔主な事業〕道路・公園などの維持補修、スポーツ施設指定管理代行料 など

区長自由経費と区CM自由経費の合計

15億277万円(平成29年度 14億6,381万円)

① 地域に応じた安全・安心のまちづくり

【地域防災力の向上】

自助・共助・公助の役割分担に応じて地域防災力を高め、地域コミュニティを維持・活性化していく事業

- 災害に強いまちづくり推進事業(810万円)
→出前講座や防災訓練の実施支援、防災リーダーの育成、備蓄物資の調達などにより地域防災力の向上を図る
- 協働型地域防犯・防災事業(1,291万円)
→地域の防犯体制や災害時の共助体制の維持・構築 など

【地域防犯力の向上】

区内の街頭における犯罪の減少に向け、地域・区民との協働による防犯対策を推進する事業

- 地域安全防犯プロジェクト(1,123万円)
→安全防犯活動の実施、防犯カメラの設置
- 市民協働型自転車利用適正化事業(71万円)
→放置自転車の減少および区民の自転車マナー向上をめざす
- 放置自転車対策事業(区CM自由経費 841万円)
→自転車駐輪場整備 など

② 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

【地域福祉力の向上】

支援が必要な方を「発見」「見守り」「支える」ための地域特性に応じた支援体制の構築
支援が必要な方の早期発見や早期支援、正しい理解の促進を図る事業

- 各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の構築(4,843万円)
→地域福祉活動コーディネーターを中心とした地域での見守り体制とネットワークづくり
- 発達障がいサポート事業(550万円) →発達障がいのある児童・生徒への学校生活上のサポート
- 平野区認知症予防推進事業(37万円) →高齢者の認知症予防に向けたシステムづくりや取組み支援 など



③ こどもと地域を元気にするまちづくり

【地域活動力の向上】

地域による多世代交流の活動やつながり促進を図るとともに、人材確保と育成のため新たな担い手の参加と結びつけを支援する事業

- 地域活動協議会補助金(5,214万円)
→地域活動協議会への活動支援
- コミュニティ育成事業(750万円)
→多様な世代の地域コミュニティの活性化 など

【こどもの生きる力の向上】

こどもたちが将来の社会の担い手として、豊かな人間性と生きる力が育まれるよう、基礎学力の向上や学校生活の定着を支援する事業

- 平野区こども学力サポート事業(504万円)
→小学生等の基礎学力の向上および地域の若手人材の育成
- ひらの青春生活応援事業(786万円)
→若年層の将来への安定した自立に向け、様々な理由で不登校に陥るおそれのある高校生に対する専門支援員による支援
- みんな食堂ネットワーク拠点事業(895万円)
→こどもの居場所づくりや世代を超えたつながりづくりの運営支援 など

【地域魅力の向上】

少子高齢化が進むなか、区内に多数集積する未利用地の有効活用を行うなど、愛着を持って住み続けられる魅力あるまちづくりを推進する事業

- 平野区まちづくり地域ビジョン策定に向けた調査・検討事業(277万円)
→まちづくり地域ビジョンの整理

